

【第 3 号議案】

お野立所のデザイン（案）について

有識者による「森林資源循環・木材利用専門委員会」を設置の上、全国の建築士事務所を対象に、「お野立所」のデザイン及び基本設計について、公募型プロポーザル方式による提案募集を行い、同専門委員会等による審査により最優秀提案を選定した。

1 公募概要

- (1) 募集期間 令和 6 年 7 月 26 日（金）～令和 6 年 9 月 27 日（金）
 (2) 応募状況 30 件（うち県内 7 件）

2 審査について

(1) 審査員

森林資源循環・木材利用専門委員会 委員（8 名）の中から、提案書を総合的に審査できる者として審査委員を 5 名選定し、審査会を実施した。

職名	所属機関・団体	役職	氏名	審査委員
委員長	国立大学法人愛媛大学	副 学 長	杉森 正敏	○
委 員	愛媛県森林組合連合会	事業部長	福住 隆雄	
	一般社団法人愛媛県木材協会	事業課長	小川 俊治	○
	公益社団法人愛媛県建築士会	常務理事	池内 誠喜	○
	一般社団法人愛媛県建築士事務所協会	専務理事	黒河 孝俊	
	公益財団法人愛媛の森林基金	事務局長	俊成 秀樹	
	愛媛県農林水産部森林局	局 長	仙波 元衛	○
	愛媛県総務部総務管理局財産活用推進課	建築審査専門監	稲 葉 忠	○

(2) 審査基準

- ①開催理念及び大会テーマを反映した、愛媛らしさのあるデザインであること。
 ②県産木材（CLT 等を含む）を使用し、その魅力を発信できるデザインであること。
 ③安全な構造であり、天皇皇后両陛下への配慮がなされていること。
 ④工期短縮や工法、解体撤去の容易性などコスト縮減への配慮がなされていること。
 ⑤開催後、再利用をするにあたり有用な提案であること。
 ⑥業務の実施にあたっての必要な技術を有していること。 等

(3) 審査経緯

- ①審査会 予備審査（書類選考）により 7 件を選出後、プレゼンテーションをもとに、各提案を評価し、上位 3 件を最終審査候補として選定した。
 ②最終審査 提案書の内容をもとに総合的に判断し、最終審査候補 3 件から最優秀提案 1 件を選定した。

3 審査結果

○最優秀提案（1件）

デザイン案	
	
提案者	選定理由
(株)矢野青山 建築設計事務所 (松山市)	本県の自然を象徴する「石鎚山」を明瞭にイメージでき、三角形で森林資源の循環を表現する高いデザイン性を有している。構造材としてCLTを効果的に利用し、CLTを使った建築物の新たな可能性を示す提案である。

○次点（2件）

- ・(株)ZERO 企画一級建築士事務所（松前町）
- ・ハヤオオダギリアーキテクツ一級建築士事務所（東京都）